



政府統計

報道関係者 各位

令和4年 11月 22日

【照会先】

政策統括官付参事官付世帯統計室

縦断調査管理官 笹木 義勝

室長補佐 滝田 小百合

(担当) 成年者縦断統計企画係

(代表電話) 03-5253-1111 (内線 7592)

(直通電話) 03-3595-2322

第10回「21世紀成年者縦断調査(平成24年成年者)」 の結果を公表します

厚生労働省では、このほど、同じ集団を対象に毎年実施している「21世紀成年者縦断調査(平成24年成年者)」の第10回(令和3年)の結果を取りまとめましたので公表します。

21世紀成年者縦断調査(平成24年成年者)は、平成24年10月末に20~29歳であった全国の男女(及びその配偶者)に対して、結婚の状況、出生の状況、就業の状況などを継続的に調査し、先に実施した21世紀成年者縦断調査(平成14年成年者)との比較対照等を行うことにより、少子化対策など厚生労働行政施策のための基礎資料を得ることを目的としています。第10回調査では、平成24年度の第1回調査から協力が得られた5,393人を集計対象としており、調査対象者の年齢は29~38歳となっています。

【調査結果のポイント】

1 第1回調査時の独身者の結婚の状況

第1回調査時に独身であった者のこの9年間の結婚の状況をみると、平成14年成年者では男41.8%、女52.7%が、平成24年成年者では男35.2%、女51.0%が結婚している。(3頁 図1)

第1回調査時に独身であった者のこの9年間の結婚の状況

	平成14年成年者		平成24年成年者	
	結婚した	結婚していない	結婚した	結婚していない
男	41.8	58.2	35.2	64.8
女	52.7	47.3	51.0	49.0

2 結婚した者の家庭観

この9年間に結婚した者の第10回の家観をみると、「世帯の収入」「家事」で「夫妻いずれも同様に責任をもつ家庭」と答えた割合は、第1回に比べて高くなっている。(5頁 図3)

この9年間に結婚した者の性別にみた家庭観の状況

家庭観 (夫妻いずれも同様に 責任をもつ家庭と答えた 割合)	男		女	
	第1回	第10回	第1回	第10回
世帯の収入	42.1	51.1	41.2	49.4
家事	54.4	68.6	53.4	60.3

3 結婚した女性(結婚前に仕事あり)の「結婚後の就業状況」の変化

この9年間に結婚した女性(結婚前に仕事あり)について、第1回の「結婚後の就業継続意欲」別に「結婚後の就業状況」の変化をみると、「離職」の割合は、平成14年成年者と比べて低くなっている。(8頁 図6)

この9年間に結婚した女性の第1回の「結婚後の就業継続意欲」別にみた「結婚後の就業状況」

第1回の「結婚後の 就業継続意欲」	平成14年成年者			平成24年成年者		
	同一就業継続	転職	離職	同一就業継続	転職	離職
結婚した後も続ける	66.1	8.0	20.7	72.0	14.6	9.4
結婚を機にやめる 考えていない	42.3	16.0	39.4	42.7	24.6	30.2
	49.8	10.7	33.8	60.0	18.5	19.7

調査結果の詳細は、別添概況をご覧ください。